2027年度

総合型選抜

総合型入学試験要項

（総合型選抜入試制度動画）

８分程度で総合型選抜について説明した動画です。どうぞご視聴ください。

https://www.youtube.com/playlist?list = PLtl_PrQijTRjVDfOEcyds51e4qRq6XBJB

（出願書類作成時のご案内）

書類作成時はホームページに掲載している「出願書類作成上の注意」を必ずご確認ください。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試要項 ⇒ 総合型入試 ⇒ ２.入試要項、出願書類作成上の注意

西南学院大学

目　　次

総合型入学試験要項

1．概　　要 …… 1
2．神 学 部（神学科） …… 2
3．外国語学部（外国語学科） …… 4
4．商 学 部（商学科、経営学科） …… 8
5．経済学部（経済学科、国際経済学科） …… 12
6．法 学 部（法律学科、国際関係法学科） …… 16
7．人間科学部（児童教育学科） …… 19
8．人間科学部（社会福祉学科） …… 21
9．人間科学部（心理学科） …… 25
10．国際文化学部（国際文化学科） …… 27

全学部・学科共通

1．出願期間 …… 32
2．入学検定料 …… 32
3．出願上の注意 …… 32
4．合格発表 …… 33
5．受験票交付 …… 33
6．試 験 場 …… 34
7．受験者心得 …… 34
8．試験時間中の所持品の取扱いについて …… 34
9．不正行為について …… 35
10．感染症について …… 36
11．入学手続 …… 36
12．納 入 金 …… 37
13．本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について …… 37
14．要項記載内容の変更について …… 38
受験者氏名等の漢字表記について …… 38

インターネット出願について

出願の流れ、出願手順 …… 39

その他

個人情報の取り扱いについて …… 42
交通案内図・試験場 …… 43

総合型入学試験要項

1．概　　要

趣　　旨

総合型入試は、各学部・学科のアドミッション・ポリシーに基づき、かつ、受験者の「学力の３要素」（①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を評価するための入試制度です。

本学において勉学することに強い意欲を有し、入学後、主体性をもって積極的に学びを深めることができる学生の入学を期待しています。

募 集 人 員

学部	学科		募集人員
神学部	神学科		１名程度
外国語学部	外国語学科	学びと探究型	20名程度
		活動実績型	10名程度
商学部	商学科	専門能力重視型	５名程度
		英語能力重視型	２名程度
	経営学科	専門能力重視型	５名程度
		英語能力重視型	２名程度
経済学部	経済学科	学びと探究型	６名程度
		活動実績型	６名程度
	国際経済学科	学びと探究型	４名程度
		活動実績型	４名程度
法学部	法律学科		12名程度
	国際関係法学科		６名程度
人間科学部	児童教育学科		５名程度
	社会福祉学科	活動実績型	３名程度
		社会人対象	２名程度
	心理学科		15名程度
国際文化学部	国際文化学科	学びと探究型	５名程度
		多言語能力重視型	５名程度

2．神学部（神学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

神学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考、判断、表現等が出来る者

〔目的意識・意欲〕

①歴史的、人文・社会的、国際的な文化への関心のある者

②神学コースは、キリスト教界における指導的な役割（伝道者・牧師、宣教師、教会主事など）を明確な目標に置く者

③キリスト教人文学コースは、幅広い教養を身に付け、社会奉仕の精神を持つことを目指す者

2．選抜方法

総合型入試では、小論文と面接を課し、出願時の学修計画書等を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的に判定する。

〈募 集 人 員〉

１名程度

〈選 考 の 方 法〉

小論文試験（100点：80分）、面接試験（50点）を実施したうえで、提出書類を含めて総合的に判定します。小論文は日本語の文章を読み日本語で答えるものとします。

〈出 願 資 格〉

以下のすべての条件を満たす者

①2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学神学部神学科を第一志望とし入学して聖書を学ぶことを強く希望する者

③高等学校第３学年１学期（２学期制の場合は第３学年前期）までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者

〈出 願 書 類〉

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **召命・献身決意書、推薦書（教会・牧師）、履歴書**（本学所定様式）

※神学部神学科神学コースのみ

※本学 HP にてダウンロードすること

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

試　験　日	科　目（配点・時間）	時　間
2026年10月17日（土）	小　論　文（100点・80分）	9：30～10：50
	面　接（ 50点・－分）	14：00～（予定）

3．外国語学部（外国語学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

外国語学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識、特に外国語の運用能力を有する者

②本学での学びの基礎となる、外国および自国の文化・社会に関する知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者

②日本語や英語で自分の考えを口頭や文章により適切に表現し、他者に対して的確に伝えることができる者

〔目的意識・意欲〕

①外国語や外国の文化・社会、国際社会に対する強い興味と関心を持ち、学部教育に対する高い学習意欲を有している者

②多様な言語・文化・価値観を有する人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を有する者

2．選抜方法

総合型入試では、「学びと探究型」と「活動実績型」に分けて入学者を選抜する。

「学びと探究型」では、調査書および出願者作成の書類（学修計画書、志望理由書等）による書類選考を行ったうえで、課題図書にかんする論述試験および提出書類にもとづく面接を行い、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性、本学科への適合性を、書類選考を含めて総合的に判定する。

「活動実績型」では、調査書および出願者作成の書類（学修計画書、活動報告書、志望理由書等）により書類選考を行ったうえで、講義にもとづく論述試験および活動報告書などにもとづく学修計画にかんするプレゼンテーションとグループ・ディスカッションを行い、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を書類選考を含めて総合的に判定する。

〈趣　　旨〉

学びと探究型

本入試は、外国語学部が提供する知識と情報に関心をもち、自ら外国語学部で探究したいと考える問題を見つけ、解決しようとする者を受け入れるために行います。外国語学部の教員が専門的立場から多面的、総合的に判定して選抜します。合格者は、入学後、定期的に外国語学部の教員の助言を受け、学びと探究の計画を実行します。

活動実績型

本入試は、外国語学部が提供する多様な活動の機会に積極的に参加する意思と意欲をもち、その活動と経験を外国語学部の学修に生かすことができる者を受け入れるために行います。外国語学部の教員が専門的立場から多面的、総合的に判定して選抜します。合格者は、入学後、外国語学部が提供する留学等の機会の情報収集に努め、活動の計画を実行します。

〈募 集 人 員〉

学びと探究型　20名程度
活 動 実 績 型　10名程度

〈選 考 の 方 法〉

学びと探究型

一次選考にて書類選考（50点）を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、指定された課題図書にかんする論述試験（100点：60分）、面接試験（50点）を実施し、一次選考の結果を踏まえたうえで、総合的、多面的に判定します。論述試験は、英語を含む場合があります。課題図書は以下の通りです。

松原　仁『AIに心は宿るのか』（2018）（インターナショナル新書）

課題図書を論述試験までに読んでおいてください。課題図書は論述試験にもち込み、試験中に参照することができます。図書への書き込みは、可とします。

活動実績型

一次選考にて書類選考（50点）を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、講義にもとづく論述試験（100点：120分）、活動報告書などにもとづく学修計画のプレゼンテーション、その内容についてのグループでの質疑・ディスカッション（50点）を実施し、一次選考の結果を踏まえたうえで、総合的、多面的に判定します。講義と論述試験は、英語を含む場合があります。また、事前に講義にかんする資料を指定する場合があります。プレゼンテーションでは出願書類として提出した論述書の内容を、他の受験者（10名程度のグループ）と教員の前で口頭発表します。発表の際は論述書を読むのではなく、その内容を説明する形式とします。発表の際は、資料（図や写真等を含むことも可）を配付することができます。配付を希望する場合は、印刷した原稿を出願書類と一緒に１部郵送してください（コピーは本学で白黒印刷で準備します）。その際、**コピーすべき書類がわかるよう明示**（各ページ右上に「要コピー」と記載すること）してください。また、当日発表用の手元資料（紙ベースの資料のみ）を持参いただいても構いません。パワーポイントなどのプレゼンテーション・ソフトの使用は不可とします。

〈出 願 資 格〉

学びと探究型

以下のすべての条件を満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学外国語学部外国語学科のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③高等学校全期間（卒業見込みの者は、第３学年第１学期まで、ただし、２学期制の場合は第３学年前期まで）の国語及び英語の学習成績の状況がそれぞれ3.5以上の者

活動実績型

以下のすべての条件を満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学外国語学部外国語学科のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③高等学校全期間（卒業見込みの者は、第３学年第１学期まで、ただし、２学期制の場合は第３学年前期まで）の国語及び英語の学習成績の状況がそれぞれ3.5以上の者

〈出 願 書 類〉

学びと探究型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書・学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますので、ご準備ください（詳細はＰ39参照）。

活動実績型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書・学修計画書・活動報告書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

※活動成績等を証明する書類（写しで可）及び成績等を照会できる連絡先を添付すること。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますので、ご準備ください（詳細はＰ39参照）。

⑶ **プレゼンテーション用資料**（希望者のみ）

〈試験日時および科目〉

学びと探究型

	試　験　日	科　　目（配点・時間）		時　間
一次選考	－	書　類　選　考	（ 50点）	－
二次選考	2026年 10月17日（土）	指定された課題図書にかんする論述試験	（100点・60分）	10：30～11：30
		面　　接	（ 50点・－分）	14：00～（予定）

※学びと探究型の二次選考における課題図書は以下の通りです。

・松原　仁『AI に心は宿るのか』（2018）（インターナショナル新書）ISBN：9784797680225

一般書店や各種オンラインサイトで購入可能です。

活動実績型

	試　験　日	科　　目（配点・時間）		時　間
一次選考	－	書　類　選　考	（50点）	－
二次選考	2026年 10月17日（土）	講義にもとづく論述試験	（100点・120分） （講義60分・論述試験60分）	9：30～11：30
		活動報告書などにもとづく学修計画のプレゼンテーション（１人５分以内）とその内容についてのグループでの質疑（10名程度のグループごと） プレゼンの内容についてのグループディスカッション（30分）（プレゼンテーションと同じ10名程度のグループごと） ※活動報告書などにもとづく学修計画のプレゼンテーションとその内容についてのグループでの質疑、ディスカッション合わせて50点		14：00～（予定）

4．商学部（商学科、経営学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

商学科

1．求める学生像

商学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者
②商学や会計学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2．選抜方法

総合型選抜では、日商リテールマーケティング（販売士）検定や日商簿記検定などの資格取得を出願資格に加えることにより、商学科での学びに強い興味を持ち、その能力を維持発展させる意欲のある者を評価する。総合型選抜では、調査書、志望理由書および学修計画書による書類選考を行う。そのうえで、受験者には、小論文、学修計画に関するプレゼンテーションおよび面接を課し、出願時の提出書類を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的に判定する。

経営学科

1．求める学生像

経営学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者

②経営学や経営情報学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2．選抜方法

総合型選抜では、日商リテールマーケティング（販売士）検定や基本情報技術者試験などの資格取得を出願資格に加えることにより、経営学科での学びに強い興味を持ち、その能力を維持発展させる意欲のある者を評価する。総合型選抜では、調査書、志望理由書および学修計画書による書類選考を行う。そのうえで、受験者には、小論文、学修計画に関するプレゼンテーションおよび面接を課し、出願時の提出書類を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的に判定する。

〈募 集 人 員〉

商　学　科	専門能力重視型	5名程度
	英語能力重視型	2名程度
経 営 学 科	専門能力重視型	5名程度
	英語能力重視型	2名程度

〈選 考 の 方 法〉

専門能力重視型

一次選考にて書類選考を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では小論文（80分：100点）、「学修計画に関するプレゼンテーション・質疑応答」及び面接（15分：50点）を実施したうえで、提出書類を含めて総合的に判定します。

小論文は、日本語の文章を読み日本語で答えるものとします。「学修計画に関するプレゼンテーション・質疑応答」は口頭で5分程度行い、学修計画書の持ち込みを可とします。面接はプレゼンテーション・質疑応答に続いて実施し、時間は合わせて15分程度とします。

英語能力重視型

一次選考にて書類選考を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では小論文（80分：100点）、「学修計画に関するプレゼンテーション・質疑応答」及び面接（15分：50点）を実施したうえで、提出書類を含めて総合的に判定します。

小論文は、日本語の文章を読み日本語で答えるものとします。「学修計画に関するプレゼンテーション・質疑応答」は口頭（英語）で5分程度行い、学修計画書及びプレゼンテーションのために作成した英語による原稿の持ち込みを可とします。学修計画書は日本語で作成してください。面接はプレゼンテーション・質疑応答に続いて実施し、時間は合わせて15分程度とします。面接は日本語および英語で行います。

〈出 願 資 格〉

以下のすべての条件を満たす者

①2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学商学部商学科または経営学科を第一志望とし入学を強く希望する者

③専門能力重視型はａ～ｃのいずれか１つを満たす者

英語能力重視型はａ～ｆのいずれか１つを満たす者

専門能力重視型

ａ．日本リテールマーケティング（販売士）検定２級以上の者

ｂ．日商簿記検定２級以上の者

ｃ．基本情報技術者試験合格以上の者

英語能力重視型

ａ．実用英語技能検定 CSE スコア2100点以上の者

ｂ．TOEFL iBT 3.5（2026年１月20日以前に受験の場合は55点）以上の者（ITP は除く）

ｃ．TOEIC® L&R/S&W 920点以上の者（IP は除く）

ｄ．IELTS 4.5以上の者

ｅ．TEAP 261点以上または TEAP CBT 500点以上の者

ｆ．GTEC 1037点以上の者（official score に限る）

※英語能力重視型のａ～ｆの資格については、2024年９月以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては二次試験日を受験日とします。

※「実用英語技能検定」は英検（従来型）英検 S-CBT、英検 S-Interview を含みます。

※ IELTS は CDI を含みます。ただし、アカデミック・モジュールに限ります。

〈出 願 書 類〉

専門能力重視型、英語能力重視型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書および学修計画書**（本学所定様式） ※本学 HP にてダウンロードすること

※日本語で作成すること

(3) 出願資格の事実を証明する書類

試験名称	提出書類
日商リテールマーケティング(販売士)検定	販売士認定証の原本
日商簿記検定	合格証書の原本または合格証明書の原本
基本情報技術者試験	合格証書の原本または合格証明書の原本
実用英語技能検定	合格証明書の原本またはCSEスコア証明書の原本
TOEFL iBT®	Test Taker Score Reportのコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて必ずOfficial Score Reports（Institutional Score Report）をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。 本学のInstitution（DI）CodeはB668です。
TOEIC® L&R/S&W	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証）の原本または OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（デジタル公式認定証）のコピー
IELTS	成績証明書（Test Report Form）のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて成績証明書（Test Report Form）の原本をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。送付先の担当部署名は【入試課】、送付先の受け取り方法は【原本郵送】。 ※電子送信システム（STED RO）では受取りを行っておりません。
TEAP（R/L＋W/S）	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATEの原本

※出願期間内に上記書類の提出が難しい場合は、本学入試課（TEL：092-823-3366,
Email：nyuushi@seinan-gu.ac.jp）までお問い合わせください。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はP39参照）。

〈試験日時および科目〉

専門能力重視型、英語能力重視型

	試験日	科目（配点・時間）	時間
一次選考	－	書類選考	－
二次選考	**2026年 10月17日（土）**	小論文（100点・80分）	9：30～10：50
		「学修計画に関するプレゼンテーション・質疑応答」及び面接（50点・15分）	14：00～（予定）

5．経済学部（経済学科、国際経済学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

経済学科

1．求める学生像

経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者

②高等学校の国語で学んだ文章の読解力及び構成力と、数学で学んだ論理的な説明力を有する者

③多様な文化や価値観を受け入れ、地域社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

①経済問題・社会問題を分析する能力を学修するため、経済学科への入学を強く志望する者

②地域社会及び国内外で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な視点と思考方法を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者

③日本や世界の歴史と変化に強い関心を持ち、多様な文化や価値観を受け入れ、未来を展望する視点と思考方法を得ようとする者

2．選抜方法

総合型入試では、受験者の基礎的な知識や技能、思考力・判断力・表現力等、主体性や協調性、そして本学での学修の意欲を、調査書および出願者作成の書類（学修計画書、活動報告書、志望理由書等）により書類選考を行ったうえで、講義にもとづく試験、そして面接によって、多面的・総合的に評価して判定する。

国際経済学科

1．求める学生像

国際経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者

②高等学校の国語で学んだ文章構成力と、英語で学んだ読解力及びコミュニケーション能力を有する者

③多様な文化や価値観を受け入れ、国際社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

①国際問題・経済問題を分析する能力を学修するため、国際経済学科への入学を強く志望する者

②国際社会で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な思考方法と外国語によるコミュニケーション能力を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者

③日本や世界の歴史・伝統・文化を深く理解し、多様な価値観を受け入れ、海外経験を通じて国際的な教養を身に付けたいと強く望む者

2．選抜方法

総合型入試では、受験者の基礎的な知識や技能、思考力・判断力・表現力等、主体性や協調性、そして本学での学修の意欲を、調査書および出願者作成の書類（学修計画書、活動報告書、志望理由書等）により書類選考を行ったうえで、講義にもとづく試験、そして面接によって、多面的・総合的に評価して判定する。

〈趣　　旨〉

学びと探究型

本入試では、自身の問題意識にもとづく探究テーマを持っており、それを経済学部での意欲的な学修で追究しようとする好奇心のある者を受け入れることを目的としています。選考は、経済学部の教員が専門的立場から多面的・総合的に判定して選抜します。

合格者は、入学後、経済学部の教員による定期的なアドバイスを受けながら、学びと探究の計画を実行し、最終的に探究成果に関する報告書を提出します。

活動実績型

本入試では、多様な活動を積極的に行う行動力を持ち、その活動経験や実績を基礎にして、経済学部で主体的に学修することができる者を受け入れることを目的としています。選考は、経済学部の教員が専門的立場から多面的・総合的に判定して選抜します。合格者は、入学後、定期的に活動報告書を提出します。

〈募 集 人 員〉

経 済 学 科	学びと探究型	6名程度
	活動実績型	6名程度
国際経済学科	学びと探究型	4名程度
	活動実績型	4名程度

〈選考の方法〉

学びと探究型

一次選考にて書類選考を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、講義に基づく試験（100点：150分）、面接（60点）を実施したうえで、提出書類を含めて、総合的に判定します。講義に基づく試験は、講義90分、講義後の論述試験60分で行います。

活動実績型

一次選考にて書類選考を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、講義に基づく試験（100点：150分）、面接（60点）を実施したうえで、提出書類を含めて、総合的に判定します。講義に基づく試験は、講義90分、講義後の論述試験60分で行います。

〈出 願 資 格〉

学びと探究型

以下のすべての条件を満たす者

①2027年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切1か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学経済学部経済学科または国際経済学科のアドミッション・ポリシー等を十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③高等学校第3学年1学期（2学期制の場合は第3学年前期）までの全体の学習成績の状況が4.0以上の者

活動実績型

以下のすべての条件を満たす者

①2027年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切1か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学経済学部経済学科または国際経済学科のアドミッション・ポリシー等を十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③高等学校第3学年1学期（2学期制の場合は第3学年前期）までの全体の学習成績の状況が4.0以上の者

〈出 願 書 類〉

学びと探究型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

活動実績型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書および学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **活動報告書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

※活動成績等を証明する書類（写しで可）及び成績等を照会できる連絡先を添付すること。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

学びと探究型、活動実績型

	試　験　日	科　　目（配点・時間）		時　間
一次選考	－	書　類　選　考		－
二次選考	**2026年 10月17日（土）**	講義に基づく試験	（100点・150分）（講義90分・論述試験60分）	9：30～12：00
		面　　接	（ 60点・ － 分）	14：00～（予定）

6．法学部（法律学科、国際関係法学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

法律学科

1．求める学生像

法律学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者

③現代社会の動態をみつめ、あらたな秩序構成に寄与できる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多方面にわたる社会活動に貢献することに意欲的な者

2．選抜方法

総合型入試では、受験者に小論文と面接を課し、出願時の学修計画書等を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的に判定する。

国際関係法学科

1．求める学生像

国際関係法学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者

③変容する国際社会の秩序構成に寄与できる識見及び国際化に起因する諸現象を法的・政治的観点から学術的に深く掘り下げて理解しうる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多様な文化を受容し、異文化交流に貢献することに意欲的な者

2．選抜方法

総合型入試では、受験者に小論文と面接を課し、出願時の学修計画書等を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的に判定する。

〈募 集 人 員〉

法　律　学　科　　12名程度

国際関係法学科　　6名程度

〈選 考 の 方 法〉

小論文試験（100点：80分）、面接試験（50点）を実施したうえで、提出書類を含めて総合的に判定します。小論文は、資料文を読み、設問に論述形式で答えるものとし、①語彙力（漢字を含む）、②読解能力（資料文の内容理解）、③理論的思考能力、④明快な論述能力を測るものとします。

〈出 願 資 格〉

以下のすべての条件を満たす者

①2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学法学部法律学科または国際関係法学科を第一志望とし入学を強く希望する者

③高等学校第３学年１学期（２学期制の場合は第３学年前期）までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者

〈出 願 書 類〉

⑴　**調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵　**志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶　**学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

試　験　日	科　目（配点・時間）	時　間
2026年10月17日（土）	小　論　文（100点・80分）	9：30～10：50
	面　接（ 50点・－分）	14：00～（予定）

7．人間科学部（児童教育学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

児童教育学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識・技能を有する者

②自分をとりまく諸世界（人間・社会・自然など）について学ぶことに関心を持ち、それらに対する基礎的知識・技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②保育・教育活動に幅広く関わる内容への基本的な学習能力を有する者

③事象を客観的に観察し、事実に基づく論理・判断を適切に表現する能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

①子どもの保育・教育に関心があり、将来、保育･教育の現場で活動することに意欲的な者

②社会性、規範意識があり、人や社会と関わることに意欲的な者

③多様な価値観・文化背景を理解し、高い協働性を有する者

2．選抜方法

総合型入試では、英語の資格・検定試験のスコアを出願資格に加えることにより、語学力を有する者を評価する。出願時の学修計画書等により書類選考を行ったうえで、グループディスカッション及び面接を踏まえ、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的・多面的に判定する。

〈募 集 人 員〉

5名程度

〈選 考 の 方 法〉

一次選考にて書類選考（50点）を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、当日与えられた課題（英語による資料を含むことがあります）についてグループディスカッション（100点：80分）を実施し、面接（50点）及び書類選考の結果を踏まえたうえで、総合的、多面的に判定します。

〈出 願 資 格〉

以下のすべての条件を満たす者

①2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学人間科学部児童教育学科のアドミッション・ポリシー等を十分に理解し、第一志望とし入学を強く希望する者

③高等学校第３学年１学期（２学期制の場合は第３学年前期）までの全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、以下ａ～ｃの条件のいずれか１つを満たす者

ａ．実用英語技能検定 CSE スコア1728点以上の者

ｂ．TEAP（R/L＋W/S）135点以上または TEAP CBT 235点以上の者

ｃ．GTEC 680点以上の者（official score に限る）

※ａ～ｃの資格については、2024年９月以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては２次試験日を受験日とします。

※「実用英語技能検定」は英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview を含みます。

〈出 願 書 類〉

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **出願資格の事実を証明する書類**

試　験　名　称	提　　出　　書　　類
実用英語技能検定	合格証明書の原本 または CSE スコア証明書の原本
TEAP（R/L＋W/S）	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE の原本

※出願期間内に上記書類の提出が難しい場合は、本学入試課（TEL：092-823-3366, Email：nyuushi@seinan-gu.ac.jp）までお問い合わせください。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

試　験　日	選　考	科　　目（配点・時間）	時　間
－	**一次選考**	書　類　選　考　（ 50点）	－
2026年 10月17日（土）	**二次選考**	グループディスカッション　（100点・80分）	9：30～10：50
		面　　接　（ 50点・－分）	12：30～（予定）

8．人間科学部（社会福祉学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

社会福祉学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

②人間とその社会の仕組みについての基礎知識を学んできた者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②地域や社会に参画する能力を有し、倫理規範を備えた者

〔目的意識・意欲〕

①人と環境について学ぶことに関心をもち、多様な人々の価値観を尊重し、社会支援のあり方を探求する意思を有する者

②将来、社会に貢献する意欲をもち、特に社会福祉分野に自らの課題を見出そうとする者

2．選抜方法

総合型入試では、高校時の諸活動を評価する活動実績型と、社会人としての活動や経験を評価する社会人対象を実施する。受験者に小論文と面接を課し、出願書類と併せて受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性、および規範意識等を総合的・多面的に判定する。

〈募 集 人 員〉

活動実績型　　３名程度

社会人対象　　２名程度

〈選 考 の 方 法〉

活動実績型

一次選考にて書類選考（40点）を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、小論文試験（100点：80分）、面接（60点）を実施し、書類選考の結果を踏まえたうえで、総合的・多面的に判定します。小論文は、日本語の文章を読み日本語で答えるものとします。

社会人対象

書類選考（40点）、小論文試験（100点：80分）、面接（60点）を実施したうえで、総合的・多面的に判定します。小論文は、日本語の文章を読み日本語で答えるものとします。

〈出 願 資 格〉

活動実績型

以下のすべての条件を満たす者

①2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学人間科学部社会福祉学科を第一志望とし、入学を強く希望する者。また、入学後は社会福祉資格の取得を目指すという明確な目標を持つとともに、卒業後は、社会福祉学科での学びを活かして社会貢献をしたいと考える者

③高等学校第３学年１学期（２学期制の場合は第３学年前期）までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者

④下記いずれかの分野で優れた能力を有し、実績がある者

ａ．スポーツ分野

ア　全国大会出場者（団体種目での補欠は除く）

イ　国民スポーツ大会出場者（同上）

ウ　地方区制の地区大会（九州地区・西日本地区など）の出場者で、準決勝戦以上に出場した者（同上）

エ　県大会出場者で、決勝戦に出場した者（同上）

オ　ア～エに該当しないが、団体種目等でチームの要として特に活躍した者

カ　その他ア～オに準ずる者で、特に能力等において優れた者

ｂ．文化・芸術分野

ア　文化活動（音楽・絵画・工芸等）で全国大会において優秀な成績をあげた者（団体種目での補欠は除く）

イ　文化活動（音楽・絵画・工芸等）で地方区制の地区大会（九州地区・西日本地区など）において入賞もしくはそれに準ずる成績をあげた者（同上）

ウ　その他ア、イに準ずるもので、特に能力等において優れた者

ｃ．ボランティア活動などの福祉活動

高等学校入学後、ボランティア活動などの福祉活動に主体的、積極的かつ継続的に参加した者

社会人対象

以下のすべての条件を満たす者

①2027年４月１日において年齢満23歳以上の者

②本学人間科学部社会福祉学科を第一志望とし、入学を強く希望する者。また、入学後は社会福祉資格の取得を目指すという明確な目標を持つとともに、卒業後は、社会福祉学科での学びを活かして社会貢献をしたいと考える者

③社会人としての活動や経験を有し、相応の実績を持つ者

（社会人としての活動や経験とは、必ずしも定職についているなどの職業経験に限りません。実社会の様々な分野における社会人としての諸活動を含むものとします。）

④次のいずれかに該当する者

a．高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

b．通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2027年３月修了見込みの者

c．学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2027年３月末までにこれに該当する見込みの者

〈出 願 書 類〉

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **活動報告書**（本学所定様式）［**活動実績型志願者のみ**］　※本学 HP にてダウンロードすること

※活動成績等を証明する書類（写しで可）及び成績等を照会できる連絡先を添付すること。

⑸ **出願資格の事実を証明する書類**（写しで可）［**活動実績型志願者のみ**］

※活動実績型に出願資格④「ａ.スポーツ分野」または「ｂ.文化・芸術分野」で出願する場合は、志願者が評価を希望する２件以内の活動実績を証明する書類

※活動実績型に出願資格④「ｃ.ボランティア活動などの福祉活動」で出願する場合は、主体性、積極性、継続性及び活動内容が具体的に記載されているもの。

⑹ **最終学歴の成績証明書**［**社会人対象志願者のみ**］

⑺ **職務経歴書**［**社会人対象志願者のみ**］（様式任意）

⑻ **在職証明書**［**社会人対象志願者のみ**］（様式任意）

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈Ｑ＆Ａ〉

Q　〈出願資格〉「ｃ.ボランティア活動などの福祉活動」とは具体的にはどのようなものですか。

A　「ボランティア活動などの福祉活動」とは、施設での交流活動や地域社会や海外での社会貢献活動などを対象とします。

Q　〈出願資格〉「ｃ.ボランティア活動などの福祉活動」の「積極性」及び「継続性」の目安はどの程度ですか。

A　「積極性」及び「継続性」については、月１回の頻度で２年間程度、週１回の頻度で６ケ月程度続けていることを目安とします。

〈試験日時および科目〉

活動実績型

試　験　日	選　考	科　　目（配点・時間）	時　間
－	一次選考	書　類　選　考　（ 40点）	－
2026年 10月17日（土）	二次選考	小　　論　　文　（100点・80分）	9：30～10：50
		面　　接　（ 60点・－分）	14：00～（予定）

社会人対象

試　　験　　日	科　　目（配点・時間）	時　間
2026年10月17日（土）	書　類　選　考（ 40点）	－
	小　　論　　文（100点・80分）	9：30～10：50
	面　　接（ 60点・－分）	14：00～（予定）

9．人間科学部（心理学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

心理学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

心理学の学びに必要な理解力、思考力、判断力、表現力等を有する者

〔目的意識・意欲〕

①社会及び人間について学ぶことに関心を持つ者
②他者と協力して課題を発見し、解決することに意欲を持つ者
③心理学の知識を活かして社会に貢献することに意欲を持つ者

2．選抜方法

総合型入試では､数学科目の履修や英語の資格･検定試験のスコアを出願資格に加えることにより、数学的思考力及び語学力を有する者を対象とする。出願者作成の書類（学修計画書、活動報告書、志望理由書）により書類選考を行ったうえで、小論文、グループワーク及び個人面接を課し、出願時の学修計画書等を含めて、受験者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を総合的・多面的に判定する。

〈募 集 人 員〉

15名程度

〈選 考 の 方 法〉

一次選考では、出願書類に基づく書類選考を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、小論文（50点：80分）、グループワーク（50点：100分）及び個人面接（50点）を実施したうえで、提出書類を含めて、総合的に判定します。

〈出 願 資 格〉

以下のすべての条件を満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学人間科学部心理学科を第一志望とし入学を強く希望する者

③高等学校全期間（卒業見込みの者は、第３学年１学期まで、ただし、２学期制の場合は第３学年前期まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者

④高等学校３年次修了までに数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ａおよび数学Ｂを履修もしくは履修見込みの者、または、出願時に実用数学技能検定２級以上を取得している者

※実用数学技能検定は2024年９月以降に受験したテストを有効とする。

⑤次のいずれか１つを満たす者

ａ．実用英語技能検定 CSE スコア1728点以上の者

ｂ．TEAP（R/L＋W/S）135点以上または TEAP CBT 235点以上の者

ｃ．GTEC 680点以上の者（official score のみ）

※ａ～ｃの資格については、2024年９月以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては２次試験日を受験日とします。

※「実用英語技能検定」は英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview を含みます。

〈出 願 書 類〉

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（卒業見込みの者は第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **活動報告書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑸ **出願資格の事実を証明する書類**

試験名称	提出書類
実用英語技能検定	合格証明書の原本 または CSE スコア証明書の原本
TEAP（R/L＋W/S）	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT（成績表）の原本
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE の原本

※出願期間内に上記書類の提出が難しい場合は、本学入試課（TEL：092-823-3366, Email：nyuushi@seinan-gu.ac.jp）までお問い合わせください。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

試験日	選考	科目（配点・時間）	時間
2026年 10月17日（土）	**一次選考**	書類選考	－
	二次選考	小論文（50点・ 80分）	9：30～10：50
		グループワーク（50点・100分）	11：10～12：50
		面接（50点・ － 分）	14：15～（予定）

10. 国際文化学部（国際文化学科）

〈アドミッション・ポリシー〉

1．求める学生像

国際文化学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

①高等学校卒業に相当する幅広い教養と基礎的な語学力を身につけている者

②本学科における専門的かつ学際的な学びを実現するために必要な、歴史、文化、社会等についての基礎知識を持つ者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①世界のさまざまな文化事象に関心を持ち、問題を発見し、解決するための思考力と判断力を持つ者

②自らの考えを他者へ発信するために必要な表現力を持つ者

〔目的意識・意欲〕

文化の多様性を理解しつつ、異文化間の交流と新たな文化の創造に積極的に関与する意思をもち、他者と協働する意欲を持つ者

2．選抜方法

総合型入試では「学びと探究型」と「多言語能力重視型」に分けて入学者を選抜する。

「学びと探究型」では、調査書および出願者作成の書類（志望理由書、学修計画書、独自研究レポート）により書類選考をおこなったうえで、研究レポート内容についてのプレゼンテーションと面接をおこない、基礎知識や技能、思考力・判断力・表現力、主体性や協調性、および本学科への適合性を総合的に評価して判定する。

「多言語能力重視型」では、調査書、志望理由書、学修計画書のほか、英語以外の得意な外国語について検定試験の成績を確認したうえで、小論文試験と面接をおこない、本学科での学修に有益な外国語の能力、思考力・判断力・表現力、主体性や協調性を総合的に評価して判定する。

〈趣　　旨〉

学びと探究型

「学びと探究型」は、高等学校の学びの中で関心を持ったテーマについて、みずから積極的に思索と行動をおこない、深く掘り下げて学んできた成果、およびそれを他者に伝える能力を評価する入試です。

多言語能力重視型

「多言語能力重視型」は、国際文化学部の特長である多文化の理解と多言語能力の習得を、高等学校の学びの中で先んじて始めている者を積極的に評価するための入試です。

〈募 集 人 員〉

学びと探究型　　5名程度
多言語能力重視型　　5名程度

〈選考の方法〉

学びと探究型

一次選考にて書類選考（50点）を行い、その合格者に対し二次選考を行います。二次選考では、独自研究レポートに関するプレゼンテーション・質疑応答（50点）と面接（50点）を実施し、提出書類を含めて総合的に判定します。プレゼンテーションは10分程度とし、質疑応答を含めて15分程度とします。プレゼンテーションの際は Microsoft Powerpoint を使用しても構いません。また、当日発表用の手元資料（紙ベースの資料のみ）を持参しても構いません。面接は「プレゼンテーション・質疑応答」に続いて実施します。

多言語能力重視型

小論文試験（100点：80分）、面接（50点）を実施したうえで、提出書類を含めて総合的に判定します。小論文試験、面接はいずれも原則として日本語で実施しますが、面接において簡単な外国語の会話を含む場合があります。

〈出 願 資 格〉

学びと探究型

以下のすべての条件を満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学国際文化学部国際文化学科のアドミッション・ポリシー等を十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③本学国際文化学科の各コースの教学内容を理解し、高等学校での学びを国際文化学科のいずれかのコースで発展させる計画を持つ者

④高等学校全期間（卒業見込みの者は、第３学年第１学期まで、ただし、２学期制の場合は第３学年前期まで）の全体の学習成績の状況が4.0以上の者

多言語能力重視型

以下のすべての条件を満たす者

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年３月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者

※海外の高校を卒業（もしくは卒業見込み）または高等学校卒業程度認定試験合格者で出願を希望される場合は、出願締切１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前審査を実施し、出願を認めることがあります。

②本学国際文化学部国際文化学科のアドミッション・ポリシー等を十分に理解し、第一志望として入学を強く希望する者

③本学国際文化学科の各コースの教学内容を理解し、高等学校での学びを国際文化学科のいずれかのコースで発展させる計画を持つ者

④高等学校全期間（卒業見込みの者は、第３学年第１学期まで、ただし、２学期制の場合は第３学年前期まで）の全体の学習成績の状況が3.6以上の者

⑤次のいずれか一つの成績を取得し、将来外国語能力を生かして国際社会で活躍する希望を持つ者

ａ．中国語検定４級以上または HSK ３級以上

ｂ．ハングル能力検定試験４級以上または韓国語能力試験（TOPIK）２級以上

ｃ．ドイツ語技能検定４級以上または Goethe-Zertifikat ４技能全て A2 以上

ｄ．実用イタリア語検定４級以上または CILS A2 以上

ｅ．スペイン語技能検定５級以上または DELE A1 以上

ｆ．実用フランス語技能検定４級以上または DELF・DALF A1 以上

ｇ．実用タイ語検定４級以上

ｈ．EGEX（European Curriculum for Latin）Level 1 Vestibulum 以上または NLE（National Latin Exam）Beginning Latin 1以上または GCSE-OCR（Oxford Cambridge and the Royal Society for Arts）Latin grade 3以上

※ａ～ｈの資格については、2024年９月以降に受験したテストを有効とします。

〈出 願 書 類〉

学びと探究型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

※留学期間がある場合は、留学先の成績証明書を添付すること。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式） ※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式） ※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **独自研究レポート**（本学所定様式） ※本学 HP にてダウンロードすること

※ A4 サイズ５枚以上10枚まで。

※文章以外の画像や図表等の使用も可能。

※出願者本人の執筆を必須とし、出版物やインターネット上の文章・データ・画像を引用する場合には著作権に十分に注意を払い、引用であることを明記すること。

※内容を表すタイトルをつけること。

（例）「西新地区の元寇防塁遺跡について」「戦後日本におけるアメリカ大衆文化の影響」など

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

多言語能力重視型

⑴ **調査書**

高等学校において、文部科学省所定の様式により作成したもの（第３学年１学期までのもの。ただし、２学期制の場合は第３学年前期までのもの）。

⑵ **志望理由書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑶ **学修計画書**（本学所定様式）　※本学 HP にてダウンロードすること

⑷ **出願資格の事実を証明する書類**

試験名称	提出書類
中国語検定	認定証書の原本または合格証明書の原本
HSK（漢語水平考試）	成績証明書の写しと成績記載内容証明書
ハングル能力検定	成績証明書の原本と合格証明書の原本
韓国語能力試験（TOPIK）	成績証明書の原本
ドイツ語技能検定	合格証明書の原本
Goethe-Zertifikat	合格証明書の原本
実用イタリア語検定	合格証明書の原本
CILS	合格証明書の原本
スペイン語技能検定	合格証書の原本
DELE	合格証明書の原本 ※合格証明書が手元に届いていない場合、Web サイトから出力した合格通知でも可
実用フランス語技能検定	合格証明書の原本
DELF・DALF	ディプロムの原本または仮合格証の原本
実用タイ語検定	合格認定証書の原本
EGEX	European Certificate for Classics の原本
NLE	National Latin Exam Score Report の原本
GCSE Latin	Certificate の原本　及び　Statement of Results の原本

※出願期間内に上記書類の提出が難しい場合は、本学入試課（TEL：092-823-3366, Email：nyuushi@seinan-gu.ac.jp）までお問い合わせください。

※インターネット出願時に顔写真データをアップロードする必要がありますのでご準備ください（詳細はＰ39参照）。

〈試験日時および科目〉

学びと探究型

	試　験　日	科　　目（配点・時間）		時　間
一次選考	－	書　類　選　考	（50点）	－
二次選考	2026年 10月17日（土）	独自研究レポートに関する プレゼンテーション・質疑応答	（50点・－分）	13：00～（予定）
		面　　接	（50点・－分）	

※プレゼンテーションの際に Microsoft Powerpoint の使用を希望する方は、
USB メモリにデータを入れて当日持参してください。

多言語能力重視型

試　　験　　日	科　　目（配点・時間）		時　間
2026年10月17日（土）	小　　論　　文	（100点・80分）	9：30～10：50
	面　　接	（50点・－分）	13：00～（予定）

全学部・学科共通

1．出願期間

出願はインターネットによる出願登録から、顔写真のアップロード、検定料の納入、出願書類の郵送までを期間内にすべて完了してください。

⑴　**インターネット出願期間**

2026年９月11日（金）９時00分～９月18日（金）23時00分

※出願はインターネット出願のみ（インターネット出願の手順はＰ39参照）。

⑵　**入学検定料納入期間**

2026年９月11日（金）９時00分～９月18日（金）23時59分

※期間外は受け付けません。

⑶　**書類郵送期間**

2026年９月11日（金）～９月18日（金）必着（速達・簡易書留郵便に限る）

2．入学検定料

35,000円（納入方法はＰ40参照）

※納付された入学検定料は一切返還いたしません（感染症による返金についてはＰ36をご確認ください）。

※受験年度において災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置等を行うことがあります。該当する方は入試課までご連絡ください。

※一次選考（書類選考）不合格者には、25,000円を返金いたします。

本学所定の入学検定料返還申請書に必要事項を記入の上、提出期限までに送付してください。

【提出期限】2026年10月23日（金）

3．出願上の注意

⑴　出願に必要な書類が完備されていることを確認して出願してください。書類不備の場合は受け付けません。

⑵　疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上、特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ず入試課に問い合わせいただき、以下の書類①～③を出願開始の１か月前までに入試課へ到着するよう郵送してください。

①入学試験受験上の配慮申請書（所定様式に限る）

所定様式は以下よりダウンロードをしてください。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ③受験上の配慮申請について

②医師の診断書（コピー可）※③がある方は不要

③障がい者手帳の写し（該当する場合のみ）

⑶　この入試制度は、合格した場合は入学することを前提とする**専願制**であり、入学辞退は原則として認めません。

⑷　合格者には、入学後、充実した学修をスタートさせることができるよう**入学前学習課題**を課します。合格通知とあわせてマイページの「入学手続」に掲載する各種資料に従い、必ず期限内に取り組んでください(学部･学科により金銭負担が生じる場合があります)。なお､出願時に登録したメールアドレスは、入学前学習課題に関する連絡で使用する場合があります。本人が常時確認可能なメールアドレスを登録し、定期的に確認してください。メールアドレスは原則変更できませんが、やむを得ず変更する場合は、入試課まで（E メール：nyuushi@seinan-gu.ac.jp、TEL：092-823-3366）連絡をしてください。

4．合 格 発 表

WEB 上で合格発表を行います。インターネット出願システムのマイページにアクセスし、WEB 上で合否結果を確認してください。

１次選考結果発表期間

2026年10月 9 日（金）11：00～2027年 3 月31日（水）23：59

合格発表期間

2026年11月 2 日（月）11：00～2027年 3 月31日（水）23：59

※大学構内での掲示や合格通知の郵送は行いません。

※合格通知書は、マイページの「入学手続」からダウンロードすることができます。

※合否に関する照会には一切応じません。必ずマイページ上で確認してください。

※受験者の WEB 上での誤操作、見間違い、見落とし等について、本学は一切責任を負いません。

※インターネット出願システムには、本学 HP からアクセスできます。
出願登録時に使用したメールアドレス・パスワードを入力し、マイページにログインしてください。
https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/
なお、時間帯によっては接続に時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

5．受験票交付

⑴　**受験票について**

受験票はインターネット出願システムにおけるマイページからダウンロード及び印刷してください。

受験票は10月 2 日（金）配信予定です。10月 5 日（月）正午時点で、確認できない場合は入試課【☎(092)823-3366】へ連絡してください。

⑵　受験票には以下の事項が記載されています。
　受験番号、試験日、注意事項

⑶　受験票を印刷後、記載事項が、出願時に登録した事項と同じであるかを確認してください。

⑷　受験票をダウンロード及び印刷の上、試験当日必ず持参してください。

⑸　受験票は入学手続完了まで保管しておいてください。

6．試　験　場

本学西新校舎

市営地下鉄空港線「西新」下車	北へ徒歩約５分
西鉄市内バス「脇山口」下車	北へ徒歩約５分
西鉄市内バス「修猷館前」下車	北へ徒歩約５分

※試験教室については当日指示します。

7．受験者心得

⑴　試験当日は最初の試験開始の20分前までに各自、受験番号の席についてください。

⑵　個人的事由による遅刻は試験開始時刻後30分まで認められますが、試験時間の延長は認められません。入室限度時刻を超えて遅刻した場合は、**入試本部（３号館２階入試課）**へ申し出てください。なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただしバス、タクシーを除く）など本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、必ず集合時刻までに入試課（092-823-3366）へ連絡し指示を受けてください。

⑶　遅刻者は、必ず監督者の指示に従ってください。

⑷　試験時間内の退場は、原則として認めません。なお、気分が悪くなるなどの異常な事態が生じた場合は、監督者に申し出てその指示に従ってください。

⑸　試験終了後は、監督者が指示するまで各自の席で待機してください。

⑹　面接の詳細については、当日お知らせします。

8．試験時間中の所持品の取扱いについて

・受験票：当日は必ず持参し、座席番号のそばに置いてください。
休憩時間に建物外に出る際は、必ず受験票を携帯してください。
紛失や持参忘れの場合は、速やかに係員に申し出てください。

・筆記用具等：使用可能なものについては以下を参照してください。

【試験時間中に使用可能なもの】

・鉛筆またはシャープペンシル（黒芯、和歌・格言等の文字が記載されていないもの。）
・プラスチック製の消しゴム
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

【試験時間中に使用不可なもの】

・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
・下敷き（机に凸凹があり解答記入に支障があると判断した場合は、大学より貸し出しを行います。）

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
※座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に申し出て許可を得てから使用してください。（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合には、改めて監督者に申し出て許可を得る必要はありません。）
※使用できないものはカバン等に納めて、監督者の指示する場所に置いてください。（携帯電話等については、試験場への入場の際にアラーム機能を解除し電源を切り、カバン等に納めてください。）
※使用不可の物を試験中に使用した場合には不正行為となります。また、これらのものを身に付けていた場合や、カバンから出して身近に置いている場合でも不正行為となることがあります。

9．不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。

受験生による以下の行為は、不正行為として取り扱われます。

①志願者情報、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
②カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
③他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
⑤解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
⑥試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
⑦試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
⑨試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

また、以下の行為をすると、不正行為として取り扱う場合があります。

①試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
②試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
③その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

試験の実施中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

なお、不正行為を行った受験生については、以下のとおりに取り扱います。

①不正行為が認められた科目以降の受験は一切認めません。
②当該年度全ての入試種別における試験成績を無効とします。
③不正行為が認められた後、当該年度内は全ての入試種別への出願を認めません。
④入学検定料は返還いたしません。

10. 感染症について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りいたします。また、感染症拡大防止のため、試験当日に発熱・咳等の症状のある方は、受験をお断りすることがあります。ただし、医師により感染の恐れがないと認められた場合はこの限りではありません。なお、上記の理由により受験をお断りした場合、試験当日までの申請に限り、医師による診断書の提出を条件として入学検定料を返還いたします。検定料返還書類の提出期限は試験実施日から１か月以内とします。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ④入学検定料の返還について

11. 入 学 手 続

⑴　合格者は、**2026年12月21日（月）15時まで**に入学時納入金を一括納入してください。

※納入期限は、いかなる理由があっても猶予いたしません。

⑵　**次に掲げる事項のうち、いずれかに該当する場合は、入学許可を取り消すことになりますので注意してください。**

①『入学時納入金』を、定められた期限までに納入しなかった場合。

②入学手続を、期限までに完了しなかった場合。

③入学前課題を期限までに提出しなかった場合。

⑶　入学手続に関する案内は、マイページの「入学手続」に掲載しますので、**所定の期限まで**に手続きを行ってください。

⑷　その他、入学手続に関する案内とあわせて掲載する合格者心得に従ってください。

⑸　入学時納入金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、所定の手続きにより、入学金（入学申込金）以外の納入金について返還いたします。詳細は、マイページの「入学手続」からご確認ください。

12. 納　入　金

（単位：円）

科目		入学時納入金	後期納入金（納入期限10月末）	初年度納入金総額
授業料等学費	入学金	200,000		200,000
	授業料	375,000	375,000	750,000
	施設費	100,000	100,000	200,000
	教育充実費	20,000	20,000	40,000
	計	695,000	495,000	1,190,000
委託徴収金	学友会費	5,500		5,500
	卒業アルバム費	4,000		4,000
	学生教育研究災害傷害保険料	3,300		3,300
	学研災付帯賠償責任保険料	1,360		1,360
	同窓会費	20,000		20,000
	計	34,160		34,160
合計		729,160	495,000	1,224,160

注）①上記の納入金は2027年度予定額です。
②上記の他に、所属学科における実験・演習等にかかる費用、授業科目に付随する実習等の費用を入学後に徴収します。
③在学期間中に学費が改定されることがあります。

13. 本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について

各種奨学金制度の概要は、こちらからご確認ください。

大学HP ⇒ 学生生活 ⇒ 学費・奨学金 ⇒ 奨学金制度概要

◎入学時納入金の一部猶予について

入学時納入金は、原則として、一括での納入をお願いしておりますが、諸事情により納入期限までに納入することが難しい場合には、以下の条件を満たす場合に限り、納入期限を猶予します。なお、入学金200,000円の納入猶予はありませんので、納入期限までに必ず納入いただくようお願いします。

【納入を猶予する条件】　以下の２つの条件双方を満たす方が対象となります。

①「独立行政法人日本学生支援機構 給付奨学金 大学等奨学生採用候補者」に認定されている方

②日本政策金融公庫「国の教育ローン」に申込み、不採用となった方

※「大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」欄の利用条件に「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込」が【不要】と記載がある方についても、本学の第二次納入金の猶予を受けるためには、別途「国の教育ローン」に申込むことが【必要】です。「国の教育ローン」の審査には、結果が出るまでに10日前後かかりますので、余裕をもって申請してください。

※国の教育ローン　https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html

納入猶予の申請にかかる提出書類や提出期限などの詳細は、合格者のマイページに掲載する「合格者心得」でご案内しますが、P37記載の【納入を猶予する条件】のとおり、①・②の条件を満たすことが必要になりますので、早めのご準備をお願いいたします。

本件についてご質問等がございましたら、学生課厚生係までご連絡ください。

【問い合わせ先】 〒814-8511　福岡市早良区西新6丁目2番92号
西南学院大学 学生課 厚生係（TEL：092-823-3312／ FAX：092-823-3328）

14. 要項記載内容の変更について

本入試要項の記載内容に変更が生じた場合は、本学公式ホームページでお知らせします。
以下のURLを適宜ご確認ください。
https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/

受験者氏名等の漢字表記について

本学では、入学試験に際して大学側で発行する受験票および合格通知書類等の受験者氏名等の漢字表記についてはJIS漢字符号表第一、第二水準以外の漢字を代替文字に置き換えております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記がなされる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、これらの表記内容については、入学決定後に再度確認を行います。

■本来の漢字氏名と異なる表記の事例

角 → 角	鶴 → 鶴	吉 → 吉	原 → 原	髙 → 高	廣 → 廣
﨑 → 崎	嵜 → 嵜	眞 → 真	秦 → 秦	桒 → 桑	圭 → 土
德 → 德	濵 → 濱	邊 → 邊	邉 → 邉	柳 → 柳	隆 → 隆

インターネット出願について

出願はインターネットによる出願のみとなります。出願の流れや出願手順については以下の内容を確認してください。

出願の流れ

①マイページを作成する

②個人情報の登録および顔写真データをアップロードする

③インターネット出願の入力フォームに必要な情報を入力する

④入学検定料を支払う

⑤出願書類を封入した封筒の表面に、印刷した宛名ラベルを貼付する

⑥出願書類を郵送(速達簡易書留)する

出願手順

1　インターネット出願ガイダンスページへアクセス

本学ホームページから、インターネット出願ガイダンスページにアクセスしてください。
パソコン、モバイル機器の推奨環境を確認の上、「操作手順」に従って操作してください。

2　入力情報を確認

入試要項にて、入試種別、入試日程等の入試情報や、出願手順、個人情報の
取り扱いについてを確認してください。

3　マイページの作成

インターネット出願ガイダンスページの「マイページ」ボタンをクリックし、
「マイページを初めてご利用の方」より手順に従って作成してください。
※マイページ登録は初回出願時のみ必要です。2回目以降は、登録済のマイページに
ログインすることで出願登録・出願内容の確認などを行うことができます。

4　志願者本人の個人情報を入力

マイページにログインし、「個人情報の登録・編集と確認」から個人情報の登録を行ってください。
※住所や氏名などは正確に入力してください。
※個人情報と顔写真データの両方が事前に登録されていないと出願登録できません。

5　顔写真データのアップロード

マイページにログインし、「顔写真の登録・編集と確認」から顔写真データのアップロードを行ってください。
※個人情報と顔写真データの両方が事前に登録されていないと出願登録できません。

6　出願情報の登録

マイページにログインし、「出願登録」を行ってください。
マイページで登録した個人情報が表示されます。入力内容に誤りがある場合は、
マイページメニューに戻り「個人情報の登録・編集と確認」にて修正後、出願情報の登録を
行ってください。

7　出願情報の確認

マイページにログインし、「出願確認」から出願内容の確認を行ってください。

8　入学検定料の納入

次の①～⑤のいずれかの方法で入学検定料を納入してください。

詳しい手続きについては、インターネット出願ガイダンストップページの「手順４．入学検定料の支払い」でご確認ください。

※入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しはいっさい認めません。

間違いの無いように正確に手続きを行ってください。

［サービス利用料について］

・入学検定料の他にサービス利用料（1,250円）が必要です。

［入学検定料の支払方法］

①コンビニエンスストア

現金でのお支払いとなります。インターネット出願画面の案内に従ってください。

②金融機関

以下の金融機関でペイジーマークの付いている ATM でお支払いができます。

・福岡銀行　・ゆうちょ銀行　・三井住友銀行
・熊本銀行　・三菱 UFJ 銀行　・りそな銀行
・みずほ銀行　など

支払手順	
	1　「税金・料金払込み」または「ペイジー」を選択
	2　「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
	3　現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払い

※利用可能な地方銀行はこちらのサイトの「ATM 利用可能一覧」からご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

③クレジットカード

VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

④ネットバンキング「Pay-easy」

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用し、納入することができます。事前に金融機関でお申し込みが必要です。

取扱い可能金融機関はこちらからご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

⑤インターネット専業銀行

楽天銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でお支払いができます。

※事前に金融機関にて口座開設が必要です。

9　出願書類の郵送

出願書類を市販の封筒（角２）に入れ「出願用宛名ラベル」をはがれないように貼付し、
以下の送付先に速達簡易書留で郵送してください。
出願書類は入試種別や志願学科によって異なりますので、本入試要項の該当ページをご確認ください。
※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容（送付先、出願番号、出願する入試種別、出願学科、出願区分、受験生氏名・住所）を封筒の表面に転記してください。

※宛名ラベルは、マイページにログインし「出願確認」から印刷することができます。

送付先	〒814-8511 福岡市早良区西新６丁目２番92号 西南学院大学　入試課 行

以上で、出願手続きは完了です

個人情報の取り扱いについて

本学では「西南学院個人情報保護規程」に則り出願者の個人情報について以下のとおり取り扱っています。出願いただく際は、これらの取扱内容についてご了解いただいたうえで出願くださいますようお願いします。

1．個人情報の利用目的

出願手続きにおいてご提供を受けた志願者の個人情報、また入学試験の成績・合否判定結果等の個人情報については、本学において次の目的のために利用いたします。

① 受験手続き関係（志願者データ作成、受験票作成等）
② 合否判定関係（合否判定データ作成、入試結果通知票作成等）
③ 入学手続き関係（合格者データ作成等）
④ 入学後の生活に関する案内関係
⑤ 調査統計関係（入試統計資料作成、入試説明会用資料作成等）
⑥ 広報関係（広報活動等）
⑦ 上記①～⑥の連絡、通知及び発送

2．管理方法

⑴ ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、紙もしくは電子データのいずれか、またはその両方の形態で保存いたします。

⑵ 個人情報の管理にあたっては、「西南学院個人情報保護規程」に則って、適正に利用、管理、廃棄いたします。

3．情報の開示、提供等について

⑴ 本学では、原則として個人情報は第三者に開示・提供いたしません。ただし、上記１の利用目的に係る業務処理において本学入試課から当該業務を委託をする業者（以下「委託業者」といいます。）に対して、ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際には、外部への漏洩、逸失、改ざん等の不適切な取り扱いが生じないように監督いたします。また、個人情報は上記１の利用目的のみに使用し、委託業者がその委託業務を越えて利用することはありません。

⑵ 受験者の入試合否結果は、原則として受験者本人以外にお知らせすることはありません。ただし、出身の高等学校等には、進路指導等の参考として結果を通知することがあります。また、入試成績については、一般入試及び英語４技能利用型一般入試についてのみ、受験者からの開示請求を受けて、本学所定の手続きにより対応いたします。

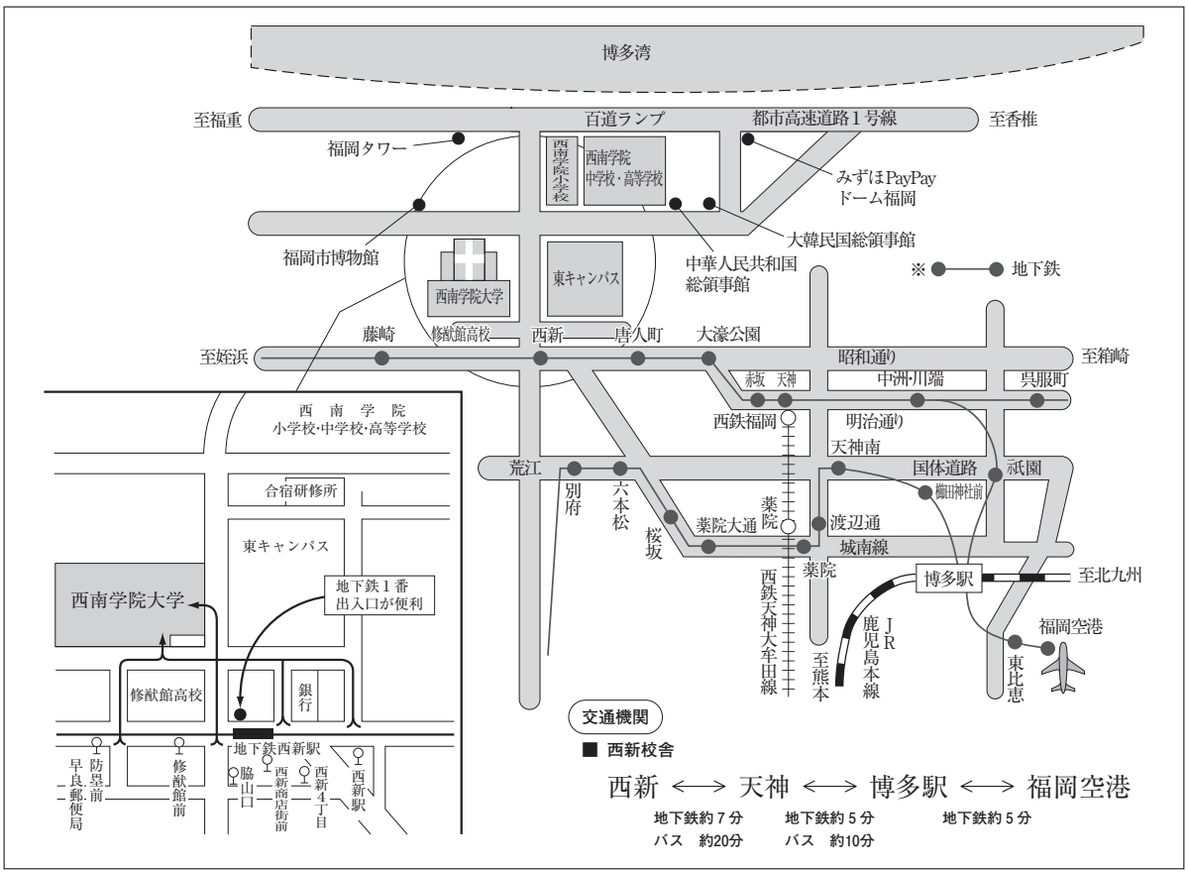
⑶ 入試統計資料等において情報を外部へ公表する場合は、個人が特定されることのない形で公開します。

4．お問い合わせ

個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ・ご意見等につきましては、本学入試課（092-823-3366）へご連絡ください。

（受付；8：45～17：20、土日祝祭日を除く）

交通案内図

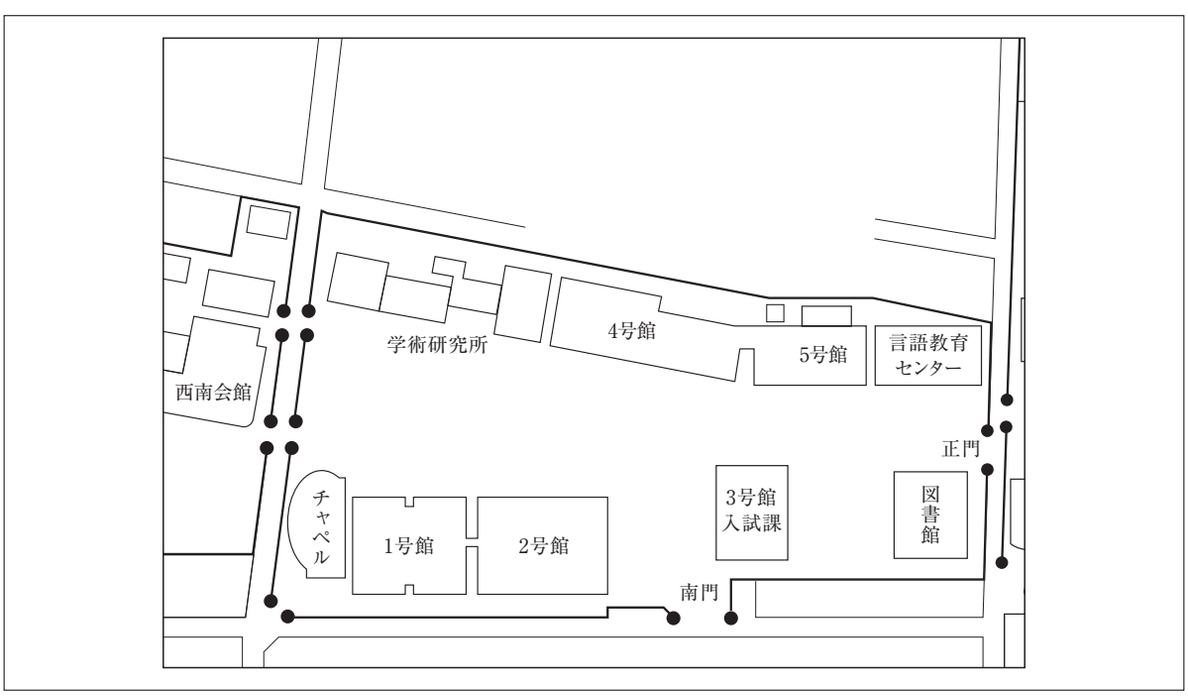


試　験　場

西南学院大学 西新校舎

※試験当日、正門にある案内板をご確認ください。

〔市営地下鉄空港線「西新」下車　北へ徒歩約５分
西鉄市内バス「脇山口」下車　北へ徒歩約５分
西鉄市内バス「修猷館前」下車　北へ徒歩約５分〕



その他

神学部神学科神学コースについて

神学部の目的

神学部にはキリスト教神学の学びを通して幅広い教養を身に付け、社会奉仕の精神を持つことを目指す「キリスト教人文学コース」と共に、キリスト教の宣教に従事する伝道者を養成することを目的とした「神学コース」があります。神学コースは、日本バプテスト連盟に属するバプテスト教会の教役者の養成を基本としていますが、他教派の献身者も受け入れます。神学部を受験する時点では、コースを決める必要はありませんが、神学コースで学ぶためには、別途の入学資格や出願手続きなどがありますので、神学コースでの学びを希望する場合は西南学院大学キリスト教活動支援課（rel@seinan-gu.ac.jp）にご連絡ください。

入　学　資　格

各入試要項の中の「出願資格」のほかに、バプテスマ（浸礼／洗礼）を受け、キリスト教会会員として入学の時点で以下の信徒歴*を有するものでなければなりません。

入試種別	信徒歴	特記事項
１年次入学（神学コース）	１年以上	
２年次転･編入学（神学コース）	２年以上	
３年次転･編入学（神学コース）		
学士入学（神学コース）		
選科生入学	２年以上	入学資格については、日本バプテスト連盟に所属するバプテスト教会員に限ります。
専攻科	４年以上	専攻科の入学資格については、大学神学部（これに準ずる学科を含み、文部科学省の認める大学）を卒業した者に限ります（○○聖書学院あるいは海外の神学校を卒業している場合は、事前に成績証明書を提出して、入試課に出願資格を確認してください）。

*「信徒歴」とは推薦教会における信仰生活を指します。

出　願　手　続

要項記載の出願書類と共に次の書類も指定されている期日までに入試課に提出しなければなりません。いずれもコピー不可。

①牧師・伝道者としての召命・献身決意書
②所属教会の総会決議に基づく推薦書（伝道所の場合、母教会と伝道所の推薦書）
③所属教会牧師の推薦書（同上）
④履歴書

※各様式は本学 HP にてダウンロードすること。
※押印がないものは不可。パソコンなどで作成する場合はＡ４かＡ３サイズに揃えてください。履歴書にはバプテスマ（浸礼／洗礼）の年月日の記入、他教派から転会した場合はバプテスト教会に転会した期日を明記してください。

〈問合せ先〉 西南学院大学キリスト教活動支援課
Tel：(092)823-3336　e-mail：rel@seinan-gu.ac.jp

出願書類を送付する前に、以下の書類が揃っているかチェックして封入してください。書類不備の場合は受け付けません。

総合型入学試験
（インターネット出願）

調査書	
志望理由書	
学修計画書	
出願資格の事実を証明する書類 〔資格試験等を出願資格とする者のみ〕	
活動報告書 （外国語学部 活動実績型、経済学部 活動実績型、社会福祉学科 活動実績型および心理学科のみ）	
最終学歴の成績証明書 （社会福祉学科 社会人対象のみ）	
職務経歴書 （社会福祉学科 社会人対象のみ）	
在職証明書 （社会福祉学科 社会人対象のみ）	
プレゼンテーション用資料 （外国語学部 活動実績型 対象者のみ）	
独自研究レポート （国際文化学部 学びと探究型のみ）	
召命・献身決意書 （神学部神学科神学コースのみ）	
教会推薦書および牧師推薦書 （神学部神学科神学コースのみ）	
履歴書 （神学部神学科神学コースのみ）	

西南学院大学 入試課

〒814-8511　福岡市早良区西新 6 丁目 2 番92号
TEL 092-823-3366
FAX 092-823-3388
E-mail：nyuushi@seinan-gu.ac.jp
https://www.seinan-gu.ac.jp/